

2017.3

DAISAN BANK REPORT

ミニ・ディスクロージャー誌〔第108期 営業のご報告〕
平成28年4月1日≫平成29年3月31日



WITH YOUR
SMILE

キラリと光るあなたの銀行

第三銀行



プロフィール

会社概要

(平成29年3月31日現在／単体ベース)

名 称	株式会社第三銀行
本 店 所 在 地	三重県松阪市京町510番地
電 話 番 号	0598-23-1111(代)
従 業 員 数	1,400名
資 本 金	37,461百万円
総 資 産	2兆 94億円
預 金	1兆 7,970億円
貸 出 金	1兆 2,601億円
自己資本比率	8.33%
格 付 け	#BBB+／ポジティブ
	株式会社日本格付研究所

・当行の格付けは、平成29年3月にクレジット・モニターの指定を受けております。
・本資料に掲載している計数は、原則として単位未満を切捨てのうえ、表示しています。
・自己資本比率は、パーゼルⅢを適用しています。



第三銀行本店

第三銀行グループ企業(連結子会社)

三銀ビジネスサービス株式会社
三重総合信用株式会社
三銀コンピューターサービス株式会社
第三カードサービス株式会社
三銀不動産調査株式会社
三重リース株式会社

第三銀行パートナー企業

株式会社サンライフ

Contents

●プロフィール	1
●ごあいさつ	2
●三重銀行との経営統合に関する基本合意について	3
●経営方針	5
●地域の皆さまとともに	6
●地域貢献・地域活性化・CSRの取組み	7
●トピックス	9
●業績ハイライト	11
●営業店のご案内	15
●株式情報	17

経営理念

1. 地域社会に奉仕し、顧客に信頼され親しまれる第三銀行
2. 逞しい活力と豊かな創造力を持ち、着実に発展する第三銀行
3. 個性を活かし、明るい魅力ある職場をつくる第三銀行

当行の役員

平成29年3月31日現在

■取締役会長(代表取締役)	谷川 憲三
■取締役頭取(代表取締役) 兼執行役員	岩間 弘
■常務取締役 兼執行役員	井口 篤
■常務取締役 兼執行役員	藤田 隆弘
■常務取締役 兼執行役員	浅野 章
■取締役 兼執行役員	北村 晶
■取締役	坂本 康隆
■取締役 兼執行役員	川村 和弘
■取締役 兼執行役員	山川 憲一
■取締役 常勤監査等委員(社外)	濱岡 正己
■取締役 監査等委員	梶本 力
■取締役 監査等委員(社外)	土橋 伸好
■取締役 監査等委員(社外)	中川 昇
■執行役員	里村 恭
■執行役員	浦川 智可
■執行役員	柴田 尚郎
■執行役員	達中 敏治
■執行役員	大畑 隆
■執行役員	新宅 祐治
■執行役員	川瀬 和也
■執行役員	京戸 裕司

平素より私ども第三銀行をはじめ第三銀行グループに格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

このたび、皆さまに私どもに対するご理解をより深めていただくため、平成29年3月期のミニ・ディスクロージャー誌「第108期営業のご報告」を発刊いたしました。当行の業績や活動状況をできるだけわかりやすくご案内させていただいておりますので、ご高覧いただければ幸いに存じます。

さて、国内経済は、個人消費は依然力強さを欠いているものの、企業収益が改善に向かう中で、公共投資が堅調に推移するなど、回復基調が続きました。一方、地元経済も、輸出や生産の持ち直しから雇用情勢も改善され、緩やかな回復を続けております。

このような経営環境の中、平成27年4月よりスタートしました「新世紀第2次中期経営計画“ジャンプ アップ!”～お客様とともに～飛躍のステージVer.2」もいよいよ最終年度を迎えます。当行の有する店舗ネットワーク、人的ネットワーク、情報ネットワークなど、あらゆるネットワークの活用を通じて、地域社会の活性化と地域経済の発展に向けた取組みをさらに加速させてまいります。

また、平成29年2月28日、当行は株式会社三重銀行との間で、持株会社設立による経営統合に向け協議・検討を進めていくことについて合意し、基本合意書を締結しました。本年9月の経営統合に関する最終契約の締結及び来年4月の持株会社設立、上場に向けて、両行で統合準備委員会を設置し、準備を進めております。

両行は、統合の相乗効果を発揮することにより、より一層地域経済の活性化に貢献することができるよう、地域の皆さまとの信頼関係を更に強化し、お客さまから愛され、お客さま、地域とともに成長する金融グループを目指してまいります。

今後とも、役職員全員が総力を結集して、地域金融機関として皆さまのお役に立てるよう全力で取組んでまいりますので、皆さまのご理解とより一層のご支援、お引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

平成29年6月



取締役会長
谷川 憲三

取締役頭取
岩間 弘

三重銀行との経営統合に関する基本合意について

三重銀行と経営統合に向け協議・
検討を進めており、2018年4月
に持株会社を設立予定です。

共同記者会見



(左)三重銀行:渡辺頭取 (右)第三銀行:岩間頭取

第三銀行と三重銀行は、2017年2月28日開催の両行の取締役会において、経営統合に向け、協議・検討を進めていくことについて基本合意することを決議いたしました。同日、両行の間で基本合意書を締結し、共同記者会見を行いました。

背景

環境変化

- ・人口減少、高齢化の進展等、社会の構造的な問題
- ・FinTech等の技術革新を通じた異業種からの参入
- ・市場金利低下による競争激化

経営課題

三重県、愛知県及び近接地域におけるプレゼンスを高める強固な経営基盤の確立

両行の経営資源やノウハウを相互活用し、将来を見据えた新たなビジネスモデルを確立するため、協議・検討を開始

経営統合の目的・基本方針

両行は、以下の基本方針に従い、統合の相乗効果の発揮により、三重県、愛知県及び近接地域における経済活性化の実現に向けて地域との信頼関係を更に強化し、お客さまから愛され、お客さま、地域とともに成長する金融グループを目指します。

基本方針

- (1) 三重県に本店を置く地域金融機関として、経営環境の変化に応じた新たなビジネスモデルを確立し、三重県、愛知県及び近接地域内のマーケットでの競争力を高めます。
- (2) 両行間の連携強化を通じて、中小企業や個人のお客さまへ高度な金融サービス機能と金融仲介機能を発揮し、地域経済活性化に貢献いたします。
- (3) 行員が活躍できる機会の拡大を図ることで、行員のモチベーションを高めるとともに、全ての役職員が互いを尊重しながら融和を図り、新たな企業文化を確立することで、一体感を持って成長戦略にチャレンジいたします。
- (4) 両行の強みや特色を最大限に活かすとともに、徹底した合理化、効率化により、統合の相乗効果を最大限に発揮いたします。

■新グループの概要

両行は、対等の精神での統合を前提に、それぞれの強みを生かすことで相乗効果を発揮することを優先し、持株会社設立による経営統合を目指すことといたしました。持株会社については、その機能を高める方針であり、持株会社傘下の銀行子会社の合併を含めたグループ内再編等、様々な観点からの検討を加えることで、企業価値の向上を図ってまいります。

●主な指標

	第三銀行	三重銀行	単純合算
総資産(連結)	2兆220億円	1兆9,811億円	4兆32億円
預金残高(単体)	1兆7,970億円	1兆6,608億円	3兆4,578億円
貸出金残高(単体)	1兆2,601億円	1兆3,811億円	2兆6,413億円

(2017年3月末時点)

●店舗数

	三 重	愛 知	和 歌 山	岐 阜	奈 良	東 京	大 阪	合 計
第三銀行	64	18	5	2	2	1	6	98
三重銀行	57	16	—	—	—	1	1	75
合 計	121	34	5	2	2	2	7	173

(2017年3月末時点)

■相乗効果

営業基盤の拡充	三重県、愛知県及び近接地域内における営業基盤の拡充
金融仲介機能の拡充	両行の融資ノウハウの活用、ビジネスマッチング・事業承継等の本業支援を通じた地域経済の活性化
経営の効率化	本部組織のスリム化、本部機能の効率化、コスト削減

■今後のスケジュール(予定)

●2017年9月

経営統合に関する最終契約(株式移転計画を含む。)締結

●2017年12月

両行臨時株主総会(株式移転計画の承認の決議)

●2018年4月2日

持株会社設立(効力発生日)及び持株会社上場日

経営方針

■新世紀第2次中期経営計画「“ジャンプ アップ!” ～お客様とともに～ 飛躍のステージVer.2」

最大のテーマを収益力の強化と位置付け、全員営業の実践及びBPRの推進による営業体力の創出等を通じ、営業店職員と本部職員とが一枚岩となって、ビジョンである「ネットワークで地域の未来を切り拓く銀行」の実現のため、力強く飛躍していきます。

■新世紀第2次中期経営計画



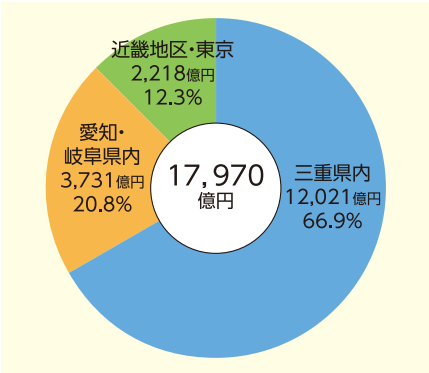
■目標とする経営指標

項目	最終年度となる2018年3月期の計数目標(単体)	
収益項目	当期純利益	35億円以上
	預金期中平均残高	1兆7,700億円以上
	貸出金期中平均残高	1兆2,600億円以上
ボリューム項目(※1)	計画期間累計	240件
ビジネスマッチング成約件数(※2)	計画期間中	70名

(※1) 預金期中平均残高の目標は、日本銀行による金融緩和政策の長期化など経営環境の変化に対応した最適な調達を機動的に行うため、当初目標1兆8,100億円以上から1兆7,700億円以上に変更しています。

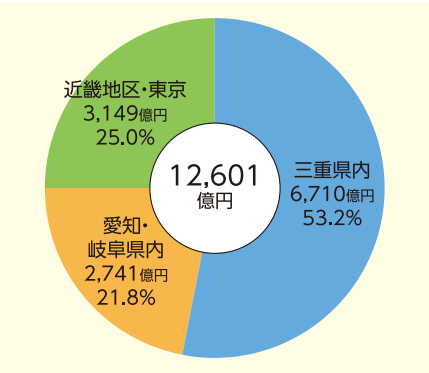
(※2) 当行の有するネットワークの活用により地域の垣根を越えて成約したビジネスマッチング件数とし、当初目標は180件と設定していましたが、240件に変更しています。

地域別預金状況



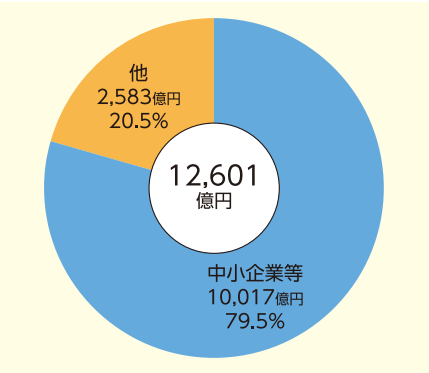
平成29年3月末の預金残高17,970億円の内、三重県内での預金残高は66.9%を占めています。

地域別貸出金状況



平成29年3月末の貸出金残高12,601億円の内、三重県内での貸出残高は53.2%であり、地域密着型金融の取組みを積極的に行っています。

中小企業向け貸出金状況



平成29年3月末の中小企業等に対する貸出残高は10,017億円、貸出金残高の79.5%を占めています。

メインバンクとしてお取引いただいている企業先数と融資残高



経営指標等が改善した先数	経営指標等が改善した先に対する融資額
3,787社	2,088億円

地域密着型金融の成果

	目標 (平成30年3月末)	実績 (平成29年3月末)
創業・新事業開拓支援	180先	154先
経営相談	391先	406先
早期事業再生支援	48先	44先
事業承継支援	18先	14先
担保・保証に必要以上に依存しない融資促進	1,180先	1,278先

※目標:平成27年4月～平成30年3月末までの累計 ※実績:平成27年4月～平成29年3月末までの累計

様々なライフステージに応じた地域の事業者の成長・発展支援

地域金融機関として、地域の現状及び課題を適切に分析するとともに、様々なライフステージにある中小事業者等の事業内容や成長可能性を適切に評価(事業性評価)したうえで、円滑な資金供給を行うなど、金融仲介機能をより一層発揮するほか、当行の有するネットワークを最大限地域の商流に活用することにより、地域の事業者の成長・発展を支援しています。

(平成29年3月末)

ライフステージ別のお取引状況		
(単位:社・億円)		
	与信先数	融資残高
創業期	806	339
成長期	1,354	1,149
安定期	7,947	5,430
低迷期	467	278
再生期	2,410	985

●創業支援の状況

創業に関与した件数	75件
-----------	-----

●事業性評価に基づく融資を取組んでいるお取引先の先数及び融資残高 (単位:社・億円)

先数	融資残高
466	282

●事業性評価に基づく融資を取組んでいるお取引先の全与信先に占める割合

先数	融資残高
3.1%	3.4%

●貸付条件の変更を行っているお取引先の経営改善計画の進捗状況 (単位:社)

好調先	順調先	不調先
144	572	1,545

地域貢献・地域活性化・CSRの取組み

■「まち・ひと・しごと創生推進プロジェクト」

「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の閣議決定を受け、平成27年4月に「まち・ひと・しごと創生」に取組む体制として、「まち・ひと・しごと創生推進プロジェクト」を開始しました。

また、本プロジェクトを円滑に実施するため、全支店長（東京支店長を除く）を「まち・ひと・しごと創生推進リーダー」として任命するとともに、営業本部ソリューション営業部を事務局とする組織横断的な「まち・ひと・しごと創生推進ワーキンググループ」を設置し、各地方自治体が取組む地方版総合戦略の円滑な実施等に向け、情報提供や情報発信を行う体制としています。

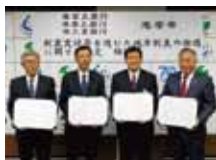
こうした体制の下、三重県内の5つの自治体と「地方創生にかかる包括連携協力に関する協定」を締結し、さらに、三重県内の8つの自治体および和歌山県内の3つの自治体において、「地方版総合戦略」を実現するための会議等に参画をして、地方創生を積極的に支援しています。

地方創生の具体的な取組み①

■自治体との連携協力

平成29年3月に志摩市と「創業支援等を通じた地方創生の推進に関する協定」を締結しました。この協定は志摩市内において創業等をされる方に、志摩市と当行が連携して支援をすることで、地域経済の活性化を推進することを目的としています。

また、「まち・ひと・しごと」の各分野で、相互の人的資源及び当行の業務提携先等を活用し、幅広い連携・協力関係により、地方創生の諸問題に取組むことで、新たな地域活力の創出に寄与することを目的に、平成29年4月に紀北町と「地方創生にかかる包括連携協力に関する協定」を締結しました。平成29年4月末現在、地方創生にかかる協定を三重県内7市町村と締結しています。



志摩市との協定調印式



紀北町と協定調印式

地方創生の具体的な取組み②

■移住促進への連携協力

三重県外から御浜町内への移住の促進策を検討・実施するために、御浜町と情報交換を行い、連携して事業をすることを目的に、平成29年2月に御浜町と「移住促進に関する覚書」を締結しました。これまでに熊野市、松阪市と同様の協定を締結しており、「移住者向け住宅ローン」や「空き家活用ローン」の取扱いをしています。



地方創生の具体的な取組み③

■社会貢献活動

CSR活動の一環として、平成29年1月から、さんぎんCSR私募債「地域とともに」の取扱いを開始しました。本件活動は私募債を発行される企業から当行が受取る手数料の一部をもとに、発行企業が指定する地域の学校や医療・福祉施設等へ必要な品物を寄贈する取組みで、発行企業とともに地域貢献を行う活動です。



寄贈者 株式会社北村組



寄贈者 岡本土石工業株式会社



寄贈者 ユナイト三重株式会社

地方創生の具体的な取組み④

■松阪市の「地域の元気応援事業」及び「伊勢市新病院整備基金」に寄附金贈呈



社会貢献の一環として、松阪市が行う住民協議会などの活動を応援する「地域の元気応援事業」の充実を図るため、松阪市へ寄附を行いました。



伊勢志摩地域の医療機関のひとつである「伊勢総合病院」の新築にあたり、「伊勢市新病院整備基金」へ寄附を行いました。地域の安全・安心な医療環境の整備に貢献しています。

ソリューションの取組み

お客さまの多様化するニーズに的確に対応するとともに、担保・保証に必要以上に依存しない融資の促進を図るため、柔軟な融資スキームであるコベナンツ活用型融資や在庫・売掛債権等の流動資産を担保とするABLなど、様々な取組みをしています。

	平成27年度		平成28年度	
シンジケートローン	12件	68億円	9件	31億円
動産・債権担保融資(ABL)	63件	157億円	42件	164億円
コベナンツ活用型融資	322件	335億円	655件	539億円
私募債	22件	20億円	52件	38億円
合計	419件	581億円	758件	773億円



ABL(魚の養殖)



ABL(クレーン車)



ABL(米販売)

クロスボーダーローンの取組み

お客さまの海外事業展開を支援することを目的に、日本国内企業が親会社ではない、タイ王国の海外法人にクロスボーダーローンの取組みをしました。お客さまの様々な資金調達ニーズに柔軟にお応えしています。

取組先
Chemico Inter Corporation co.,Ltd.

「さんざん農業法人投資事業有限責任組合」の取組み

本組合は、事業拡張などに意欲的な農業法人のお客さまへの出資を通じて、事業性評価などのノウハウを生かし、経営の指導を行うことを目的として設立された組合です。平成29年5月末現在、6先のお取引先に出資をしています。



出資先 池田物産株式会社

本業支援活動

(平成29年3月期)

販路開拓支援 を行った先数 144社	ビジネスマッ チング成約件数 108件※1	M&A支援先数 74社	事業承継 支援先数 39社
--------------------------	-----------------------------	----------------	---------------------

※1 地区営業部を跨いで成約した件数

事業先の成長支援

お客さまの事業内容や、成長可能性を適切に評価(事業性評価)することで、円滑な資金提供により地域経済の活性化に取り組んでいます。

事業性評価に基づく取組み

(平成29年3月末)

(単位：社)

事業性評価の結果やローカルベンチマークを示して対話を行っている取引先数	936
上記取引先のうち、労働生産性の向上に資する対話を行っている取引先数	333

経営者保証に関するガイドラインの活用実績

経営者保証に関するガイドラインの活用先数、及び、全与信先に占める割合

(平成29年3月末)

(単位：社)

全与信先	ガイドライン活用先数	全与信先に占める割合
14,909	1,629	10.9%

「さんざん成長事業応援投資事業有限責任組合」の取組み

本組合は、新たな成長を目指すお客さまへの出資を通じて、事業性評価などのノウハウを生かした経営支援などを行うことを目的として、平成28年8月に山田ビジネスコンサルティング(株)と共同出資で設立した組合です。

平成28年12月に、第1号出資先としてトゥルムホッホメディテック(株)へ出資をしました。

今回の出資金で、人口透析や血液浄化などの治療行為で最も注意を要する穿刺(針を腕の血管に刺すこと)に対する医療シミュレーターの開発(※)及び販売を行う計画で、医療現場に寄り沿った形での医療・福祉への一層の貢献が期待できます。

※医療シミュレーターの開発
エコーガイド下穿刺トレーニングゲルを使って、腕の血管への穿刺トレーニングを、超音波での解析を行いつつ人体に近い感触で行うシミュレーターです。



エコーガイド下穿刺トレーニングゲル



トピックス

■「暮らしのコンサル広場」の営業時間延長

平田駅前支店と徳重支店では「資産運用相談」、「ローン相談」、「保険相談」の窓口を併設したワンストップ型の総合相談ブースとして「暮らしのコンサル広場」を開設しています。お客さまのニーズにお応えるため、平日は9時から20時まで、土曜・日曜も9時から17時まで営業をしています。

日曜営業での「飾り巻き寿司臨時教室」



(平田駅前支店)



(徳重支店)

■営業店ロビーを活用した地域の魅力発信

御浜町との「地方創生にかかる包括連携協力に関する協定」に基づき御浜町の観光資源や特産品を広くPRするため、県内外の営業店ロビーで、御浜町の景色等のタペストリーを展示しました。



■各種セミナーの開催

お客さまのお役にたてる各種セミナーを適宜開催しています。

●平成28年10月から平成29年3月のセミナー開催事例

10月	優良企業視察本田技研工業(株)鈴鹿工場見学 経営者のためのM&Aセミナー
11月	中堅・中小企業のための海外市場開拓セミナー
12月	三重大学三島准教授勉強会 介護外国人技能実習制度の活用方法と注意点
2月	経営者のためのM&Aセミナー
3月	中国事業のリスクマネジメント 平成29年度税制改正セミナー



■地域のスポーツの振興

ミニバスケットボール、少年サッカーなどスポーツイベントの開催・協賛等により、地域の青少年育成に向けた取り組みも積極的に行っています。

「第三銀行杯 三重県ミニバスケットボール選抜大会」



「第三銀行杯 三重県少年サッカー選手権大会」



■サッカーチーム応援定期

Jリーグ入りを目指す三重県内の3チーム「鈴鹿アンリミテッドFC」、「ヴィアティン三重」、「FC.ISE-SHIMA」に「サッカーチーム応援定期」の寄附金を贈呈しました。また、3チームの試合において、「第三銀行Presents エスコートキッズ」を実施しています。

※エスコートキッズとは
試合が始まる前に選手と手をつないで一緒に入場する子どもたちのことです。



■「第27回全国菓子大博覧会・三重」

平成29年4月21日から5月14日まで、三重県営サンアリーナ(伊勢市)及びその周辺において「第27回全国菓子大博覧会・三重」が開催されました。協賛金の贈呈のほか、お伊勢さん菓子博記念定期「いせわんこ定期」の取扱いやカウントダウンボードの設置など幅広くPRを行い、「第27回全国菓子大博覧会・三重」の成功を積極的に応援しました。



■地域行事への参加

当行本支店の各地域で開催される様々な行事への積極的な参加を通じて、地域の皆さまとのふれあいの場を広げ、交流を深めています。



■三銀ふるさと文化財団

公益財団法人三銀ふるさと文化財団(理事長 岩間 弘)は、社会貢献事業の一環として地域文化の発展と向上に貢献された個人及び団体を表彰する顕彰事業を行っています。平成2年の設立以来、個人の方53名、団体の方25団体に「三銀ふるさと三重文化賞」を授与しており、表彰式終了後には、定期コンサート「ばんぱひろふみ」を開催しました。

■美術部門(日本画) 津田 親重 様
■美術部門(写真) 坂尾 雷司 様
■音楽・演劇部門(邦楽) 木村 道山 様



■SBC新春講演会

日頃、ご愛顧いただいております地域の皆さまへの質の高い情報提供の場として、県内外5会場で「さんぎんビジネススクラブ(SBC)」との共催による「新春講演会」を開催しました。



鈴鹿会場
吉川 美代子 氏



四日市会場
榎木 理恵 氏



名古屋会場
片山 義博 氏



大阪会場
ケント・ギルバート 氏



松阪会場
金子 勝 氏

平成28年度「子供と家族・若者応援団表彰」 内閣総理大臣表彰受賞

内閣府が実施している「子供と家族・若者応援団表彰」の「子育て・家族支援部門」において、内閣総理大臣表彰を受賞しました。この表彰は、内閣府が子供・若者を育成支援する活動及び子育てを担う家族を支援する活動に取組み、顕著な功績があった個人又は団体を表彰するものです。



表彰式



「お金に関する特別授業」

次世代を担う子供たちにお金の役割や大切さを学んでもらうために地域の小学生を対象に授業を実施しています。



「キッズISO14000プログラム」

家庭のできる環境保全活動を促進するために、平成19年から「キッズISOプログラム」を実施しています。同プログラムの取組実績は延べ17校、1,011名となっています。

男女がいきいきと働ける職場

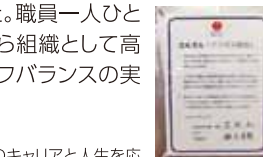
三重県内企業ではじめて「イクボス宣言」を行い、平成28年4月に「みえのイクボス同盟」に加盟しました。職員一人ひとりが仕事と生活との調和を図りながら組織として高い成果をあげられるよう、ワークライフバランスの実現に向けた取組みを進めています。

※「イクボス」とは

部下のワークライフバランスに配慮し、その人のキャリアと人生を応援しながら、組織の業績も上げつつ、自らも仕事と私生活を楽しむことができる上司のことです。

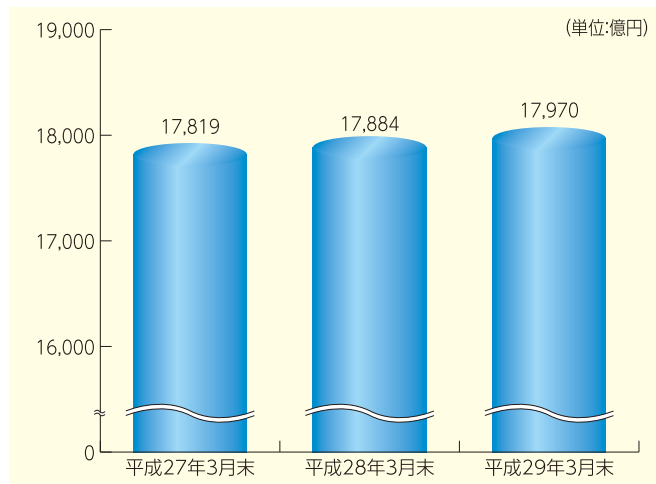
※「みえのイクボス同盟」とは

「イクボス」の必要性を認識し、積極的に自社の管理職の意識改革を行って、新しい時代の理想の上司を育てていく目的で、三重県など76企業・団体が発足したネットワークです。



業績ハイライト

■預金の状況



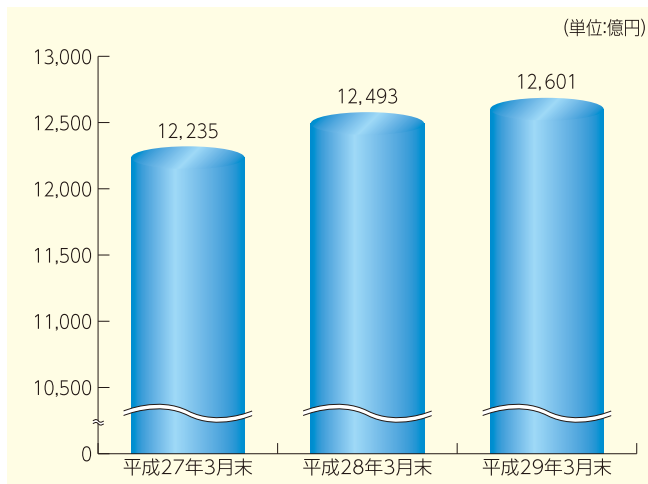
預金残高は、地域に密着した営業活動と充実した商品ラインナップにより、平成28年3月末比86億円増加し1兆7,970億円となりました。

■収益の状況

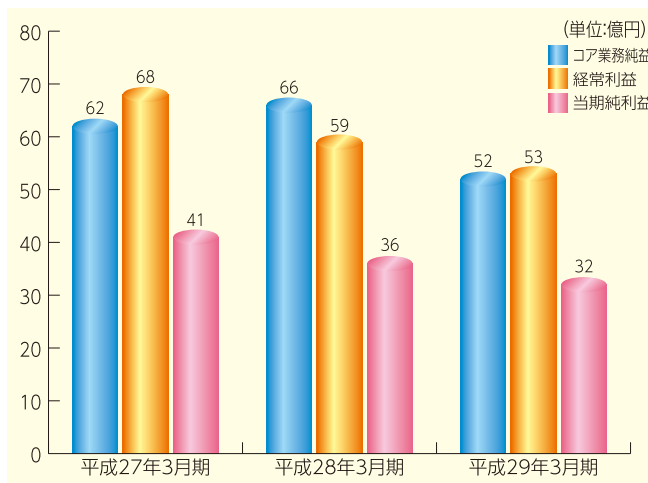
コア業務純益は資金運用収益が減少したことなどにより、前期比14億円減少し52億円となりました。経常利益は、前期比6億円減少し53億円、当期純利益は同4億円減少し32億円となりました。

- コア業務純益は、銀行本業の儲けを示す実質業務純益から、国債の売買など一時的な変動を除いたものであり、預貸金業務による資金利益や為替業務による手数料利益などから、経費を控除した銀行本来の収益力を示す指標です。

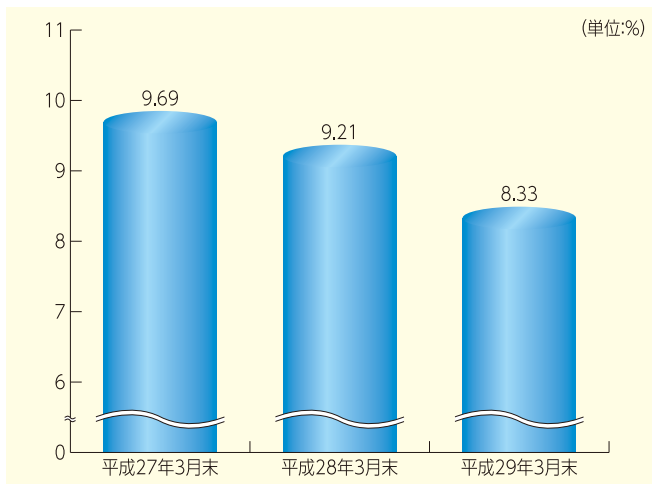
■貸出金の状況



貸出金残高は、積極的なお客さまニーズへの取組みと地域経済活性化への取組みにより、平成28年3月末比108億円増加し1兆2,601億円となりました。



■自己資本比率の状況(単体／国内基準)

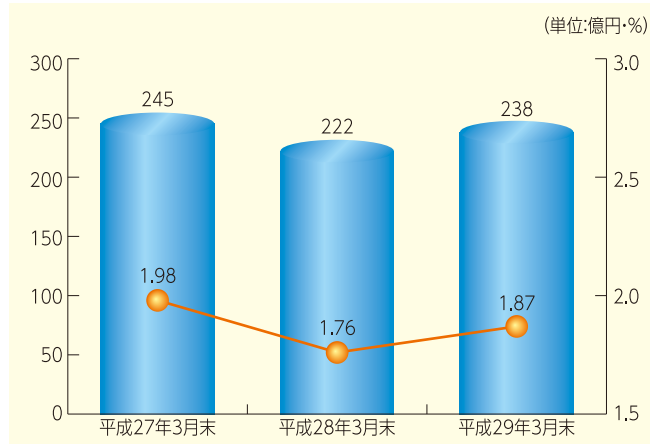


自己資本比率は、単体では8.33%となり、連結では8.46%となりました。

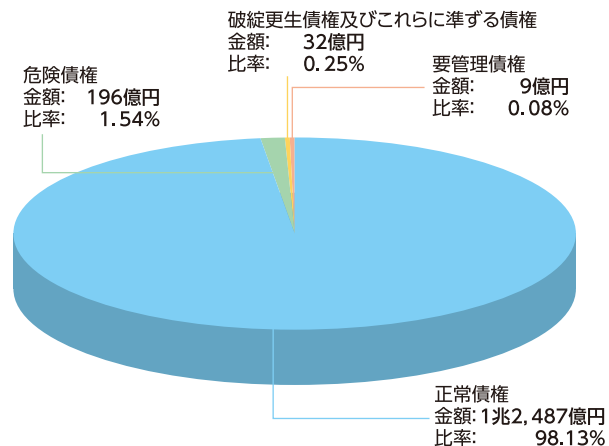
- 用語解説:①破産更生債権及びこれらに準ずる債権
破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立てなどの事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。
- 用語解説:②危険債権
経営破綻の状況には至っていないものの、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権です。
- 用語解説:③要管理債権
3ヶ月以上延滞債権と貸出条件緩和債権です。(但し、破産更生債権及びこれらに準ずる債権・危険債権は除いております。)
- 用語解説:④正常債権
債務者の財政状態及び経営成績に問題がない債権です。
(上記①②③以外の債権)

■不良債権の状況

■不良債権残高・不良債権比率の推移



■金融再生法に基づく開示債権の構成比(平成29年3月末現在)



お客さまの経営改善支援への積極的な取組と、資産内容の健全化に努め、金融再生法に基づく開示債権額は238億円、不良債権比率は1.87%と引続き低い水準で推移しています。

■ 連結情報

■第108期末連結貸借対照表(平成29年3月31日現在)

(单位:百万円)

[illegible]

■第108期連結損益計算書(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)(単位:百万円)

(单位:百万円)

科 目		金 額
経	常 取 益	37,563
資	金 連 用 利 配 当 金	23,402
	貸 出 金 利 息 金	17,048
	有 価 証 券 利 息 金	6,287
	コーポレート・ローン・利息及び買入手形利息	0
	預 け 金 利 息	9
	の 他 の 引 受 入 利 息	26
役	務 の 取 他 業 務 取 益	6,805
所	の 他 業 務 取 益	241
そ	償 却 の 債 権 取 立 益	7,114
	そ の 他 の 経 常 取 益	2
		7,111
経	常 用	31,674
資	金 調 達 利 費 用	1,577
	預 金 借 取 金 支 払 利 息	1,416
	債 券 借 取 金 支 払 利 息	2
	借 入 金 利 息	125
	社 会 債 の 支 払 利 息	27
	の 他 の 支 等 費 用	5
役	務 の 取 他 業 務 常 経 常 費 用	2,299
所	の 他 業 務 常 経 常 費 用	68
當	の 倒 引 他 の 金 経 常 入 費	21,080
	貸 せ の 常 利 利	6,649
		1,438
		5,210
経	特 別 資 産 処 分 益	5,889
特	固 定 資 産 損 失	93
	固 定 資 産 損 失	93
	減 損 資 産 損 失	21
		198
税	金 人 調 整 前 当 期 純 利 益	5,762
法	税 人 税 住 民 税 等	663
法	人 税 住 民 税 等	1,561
当	期 純 利 益	2,225
非	配 株 主 に 帰 属 する 当 期 純 利 益	3,536
費	支 社 株 主 に 帰 属 する 当 期 純 利 益	243
		3,293

■第108期連結株主資本等変動計算書(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

(单位:百万円)

	株主資本					その他包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計			
当期首残高	37,461	32,681	15,016	△1,046	84,112	21,185	3,861	△929	24,116	106	4,156	112,491
当期変動額												
剰余金の配当			△1,292		△1,292							△1,292
親会社株主に帰属する当期純利益			3,293		3,293							3,293
自己株式の取得				△4	△4							△4
自己株式の処分		△15		27	12							12
土地再評価差額金の取崩			45		45							45
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						△2,388	△45	29	△2,405	26	280	△2,098
当期変動額合計	—	△15	2,062	22	2,053	△2,388	△45	29	△2,405	26	280	△44
当期末残高	37,461	32,665	17,063	△1,023	86,166	18,796	3,815	△900	21,711	132	4,437	112,447

■「さんぎん株主優遇定期預金」のご案内

株主の皆さまのご支援に感謝しまして、「さんぎん株主優遇定期預金」を取扱いいたします。産地直送ギフト方式、金利上乗せ方式のいずれかを選択いただだけ、株主さまにご好評いただいております。

当行本支店にご来店できない遠隔地の株主さまからのお申込みは、**ダイレクトコールセンター(☎0120-33-8654)**で受付いたします。

ご利用いただける方	平成29年3月末時点で、当行株式100株以上を保有している株主さま
取扱期間	平成29年7月3日(月)～平成29年12月29日(金)

優遇の内容

【金利上乗せ方式を選択いただいた場合】

株主優遇定期預金(10万円以上100万円以下)を取扱期間内にお預け入れいただいた株主さまにスーパー定期1年もの店頭表示金利に0.35%金利を上乗せいたします。

【産地直送ギフト方式を選択いただいた場合】

株主優遇定期預金(100万円以上)を取扱期間内にお預け入れいただいた株主さまに下記の6商品の中から1品をお選びいただきお贈りさせていただきます。

- 1** 北海道「十勝ローストビーフ」
ローストビーフ(モモ)300g
タレ20g×2袋



- 2** 三重「モクモクバラエティギフト」
ポークチップ400g
あらびきウィンナー100g×2



- 3** 博多「福さ屋」北海道産
無着色辛子めんたい
無着色辛子明太子6～8本(計380g)



- 4** 三重「水谷養蜂園」
ハンガリー産アカシアはちみつ
アカシアはちみつ260g×4本



- 5** 「ダロワイヨ」マカロンセット
マカロン12個(宇治抹茶・瀬戸内海・モンガ・ニュー・
フランス・ショコラ・カフェ各2個)



- 6** 高知「馬路村」
ゆずのレアチーズケーキ
ゆずのレアチーズケーキ95g×6個



※写真はイメージであり、実際の商品と異なる場合がございます。

■営業店のご案内(平成29年3月31日現在)

■三重県(64か店)

本店営業部	松阪市京町510番地	(0598) 25-0333
桑名支店	桑名市八間通25番地1	(0594) 22-5335
亀田支店	桑名市陽だまりの丘2丁目2904番地	(0594) 32-0322
伊勢長島支店	桑名市長島町押付525番地の5	(0594) 42-5055
益生支店	桑名市明正町82番	(0594) 21-5711
七和支店	桑名市大字大仲新田541番地の19	(0594) 31-8701
四日市支店	四日市市鶏の森2丁目4番15号	(059) 351-6000
富田支店	四日市市東富田町14番16号	(059) 365-3221
大矢知支店	四日市市下之宮町345番地の1	(059) 363-3553
西阿倉川支店	四日市市大字西阿倉川1424番地の1	(059) 332-3191
中央通支店	四日市市栄町1番1号	(059) 351-4081
松本支店	四日市市松本3丁目8番5号	(059) 353-4131
日永支店	四日市市日永西2丁目21番15号	(059) 345-2377
菰野支店	三重郡菰野町大字菰野字蓮野1363番地の3	(059) 393-1158
鈴鹿支店	鈴鹿市神戸4丁目6番22号	(059) 382-1361
石薬師支店	鈴鹿市自由ヶ丘1丁目18番3号	(059) 374-3681
平田駅前支店	鈴鹿市算所1丁目4番1号	(059) 378-7777
住吉支店	鈴鹿市住吉3丁目27番25号	(059) 370-0130
玉垣支店	鈴鹿市南玉垣町5654番地の1	(059) 382-1151
白子中央支店	鈴鹿市中江島町17番1号	(059) 388-3322
白子支店	鈴鹿市白子本町9番20号	(059) 386-0141
稲生支店	鈴鹿市稲生西3丁目11番18号	(059) 387-3355
亀山支店	亀山市東町2丁目2番8号	(0595) 82-2131
上野支店	伊賀市上野東日南町1673番地の10	(0595) 21-3621
名張支店	名張市希央5番町20番地	(0595) 63-3211
桔梗が丘支店	名張市桔梗が丘2番町5街区71番地	(0595) 65-5711
赤目支店	名張市赤目町権58番地の1	(0595) 64-3988
津支店	津市大門34番12号	(059) 226-3186
千里支店	津市河芸町千里ヶ丘40番地の17	(059) 245-5000
一身田支店	津市一身田町205番地の1	(059) 231-1511
津駅西支店	津市一身田上津部田1374番地の2	(059) 225-8131
津駅前支店	津市羽所町388番地 津三交ビルディング1階	(059) 227-3211
津新町支店	津市新町1丁目11番3号	(059) 227-5611
津南支店	津市上分財町1番1号	(059) 227-6321
高茶屋支店	津市城山3丁目11番2号	(059) 234-8282
久居支店	津市久居中町152番地1	(059) 256-4111
嬉野支店	松阪市嬉野中川(新町)4丁目63番地	(0598) 42-8833
本店営業部 松阪市役所出張所	松阪市殿町1340番地の1	(0598) 26-3533
松阪マーム支店	松阪市船江町1392番地の27	(0598) 51-3533
川井町支店	松阪市川井町772番地の5	(0598) 23-3387
花岡支店	松阪市大黒田町527番地1	(0598) 21-1485
愛宕町支店	松阪市長月町88番地の21	(0598) 26-6511
松阪東支店	松阪市宮町172番地の1	(0598) 51-3831
梅村学園前支店	松阪市久保町1339番地の4	(0598) 29-3333
柳田支店	松阪市豊原町1110番地の4	(0598) 28-5551
大石支店	松阪市小片野町1218番地の1	(0598) 34-1111
明和支店	多気郡明和町大字有爾中201番地の6	(0596) 52-3305
伊勢支店	伊勢市岩瀬2丁目5番1号	(0596) 28-3322
辻久留支店	伊勢市二俣1丁目15番7号	(0596) 24-4411
高柳支店	伊勢市嘗祇1丁目9番7号	(0596) 28-6111
八間通支店	伊勢市船江1丁目2番41号	(0596) 23-5333
神社口支店	伊勢市小木町623番地5	(0596) 36-3751

小 俣 支 店	伊勢市小俣町元町687番地	(0596) 23-3338
鳥 羽 支 店	鳥羽市鳥羽3丁目9番10号	(0599) 25-3131
磯 部 支 店	志摩市磯部町迫間1835番2	(0599) 55-3511
鵜 方 支 店	志摩市阿児町鵜方4026番地4	(0599) 43-1313
浜 島 支 店	志摩市浜島町浜島1345番地	(0599) 53-2131
和 具 支 店	志摩市志摩町和具901番地の1	(0599) 85-1313
長 島 支 店	北牟婁郡紀北町長島937番地の6	(0597) 47-1313
海 山 支 店	北牟婁郡紀北町相賀480番地の163	(0597) 32-1212
尾 鷲 支 店	尾鷲市朝日町12番1号	(0597) 22-2411
熊 野 支 店	熊野市木本町475番地	(0597) 89-3033
熊野支店 熊野市役所出張所	熊野市井戸町796番地	(0597) 89-4646
御 浜 支 店	南牟婁郡御浜町大字阿田和4926番地の8	(05979) 2-2323

■愛知県(18か店)

名 古 屋 支 店	名古屋市中村区名駅5丁目2番15号	(052) 571-7231
本 陣 支 店	名古屋市中村区森田町1丁目4番58号	(052) 461-4411
庄 内 支 店	名古屋市中区庄内通2丁目2番地	(052) 523-1521
上 飯 田 支 店	名古屋市北区御成通4丁目28番地の1	(052) 911-8181
喜 多 山 支 店	名古屋市守山区茶臼前17番21号	(052) 794-9111
猪 子 石 支 店	名古屋市名東区香流3丁目1017番地	(052) 776-2233
上 前 津 支 店	名古屋市中区大須4丁目10番59号	(052) 241-6146
広 路 支 店	名古屋市昭和区広路通7丁目7番地	(052) 762-9111
堀 田 支 店	名古屋市瑞穂区堀田通6丁目11番地	(052) 882-3931
天 白 支 店	名古屋市天白区原1丁目1801番地	(052) 803-4101
新 郊 通 支 店	名古屋市南区寺崎町13番8号	(052) 822-6891
緑 支 店	名古屋市緑区鳴海町字諏訪山150番1	(052) 621-6111
徳 重 支 店	名古屋市緑区鳴海町字徳重34番1	(052) 877-3131
中 川 支 店	名古屋市中川区太平通6丁目21番地	(052) 303-1451
八 田 支 店	名古屋市中川区八田本町46番地	(052) 351-3533
戸 田 支 店	名古屋市中川区戸田5丁目404番地	(052) 303-5333
岡 崎 支 店	岡崎市能見通1丁目26番地	(0564) 21-3261
豊 橋 支 店	豊橋市駅前大通3丁目43番地	(0532) 52-8151

■岐阜県(2か店)

岐 阜 支 店	岐阜市柳ヶ瀬通4丁目13番地	(058) 264-8141
大 垣 支 店	大垣市本町1丁目1番地	(0584) 81-5121

■大阪府(6か店)

大 阪 支 店	大阪市中央区南船場1丁目17番20号	(06) 6271-1171
阿 倍 野 支 店	大阪市阿倍野区阪南町1丁目55番11号	(06) 6628-1101
東 大 阪 支 店	東大阪市旭町22番22号	(072) 984-3331
八 尾 支 店	八尾市光町1丁目11番地	(072) 997-1120
堺 支 店	堺市堺区北安井町2番1号	(072) 238-1761
阪 南 支 店	阪南市舞2丁目1番4号	(072) 471-3300

■奈良県(2か店)

奈 良 支 店	奈良市三条宮前町49番4号	(0742) 36-1333
桜 井 支 店	桜井市大字桜井260番地の3	(0744) 42-3524

■和歌山県(5か店)

和 歌 山 支 店	和歌山市六番丁25番地	(073) 431-1211
田 辺 支 店	田辺市今福町85番地	(0739) 22-6351
古 座 支 店	東牟婁郡串本町中湊497番地の2	(0735) 72-0091
勝 浦 支 店	東牟婁郡那智勝浦町大字勝浦411番地	(0735) 52-0085
新 宮 支 店	新宮市神倉4丁目6番36号	(0735) 22-5281

■東京都(1か店)

東 京 支 店	中央区日本橋1丁目14番7号 明治安田生命江戸橋ビル5階	(03) 3277-3311
---------	---------------------------------	----------------

■ローンプラザ

●ローンプラザ桑名(陽だまりの丘出張所内)	〒511-0867 桑名市場だまりの丘2丁目2904番地	TEL:0594-32-0322 FAX:0594-32-0365
●平日／午前11時～午後6時 ●日曜日／午前9時30分～午後4時30分		
●土曜日・祝日／休み ※12/31～1/3、5/3～5/5は休み		

●ローンプラザ四日市(四日市支店内・2F)	〒510-0074 四日市市糺の森2丁目4番15号	TEL:059-351-5820 FAX:059-357-0080
●平日／午前9時～午後5時 ●日曜日／午前9時～午後5時		
●土曜日・祝日／休み ※12/31～1/3、5/3～5/5は休み		

●ローンプラザ鈴鹿(平田駅前支店・暮らしのコンサル広場内)	〒513-0806 鈴鹿市算所1丁目4番1号	TEL:059-375-2888 FAX:059-370-5505
●平日／午前9時～午後8時		
●土曜日・日曜日・祝日／午前9時～午後5時 ※12/29～1/5、4/29～5/7の銀行休業日は休み		

●ローンプラザ名張(名張支店内)	〒518-0775 名張市希央台5番町20番地	TEL:0595-62-3281 FAX:0595-64-1295
●平日／午前9時～午後7時 ●日曜日／午前9時30分～午後4時30分		
●土曜日・祝日／休み ※12/31～1/3、5/3～5/5は休み		

●ローンプラザ津(津支店内・2F)	〒514-0027 津市大門34番12号	TEL:059-222-5767 FAX:059-222-5769
●平日／午前9時～午後5時 ●日曜日／午前9時～午後5時		
●土曜日・祝日／休み ※12/31～1/3、5/3～5/5は休み		

●ローンプラザ松阪(花岡支店内)	〒515-0063 松阪市大黒田町527番地1	TEL:0598-25-1238 FAX:0598-25-1239
●平日／午前9時～午後7時 ●日曜日／午前9時30分～午後4時30分		
●水曜日・土曜日・祝日／休み ※12/31～1/3、5/3～5/5は休み		

●ローンプラザ伊勢(伊勢支店内)	〒516-0037 伊勢市岩瀬2丁目5番1号	TEL:0596-28-8131 FAX:0596-28-8136
●平日／午前9時～午後5時 ●日曜日(第二・第三日曜日)／午前9時～午後5時		
●土曜日・祝日／休み ※12/31～1/3、5/3～5/5は休み		

●ローンプラザ名古屋(広路支店内)	〒466-0854 名古屋市長和区広路通7丁目7番地	TEL:052-715-3125 FAX:052-764-5268
●平日・日曜日／午前9時～午後5時		
●土曜日・祝日／休み ※12/31～1/3、5/3～5/5は休み		

●ローンプラザ緑(緑支店内)	〒458-0801 名古屋市長緑区鳴海町字諏訪山150番1	TEL:052-624-3335 FAX:052-622-2910
●平日・日曜日／午前9時～午後5時		
●土曜日・祝日／休み ※12/31～1/3、5/3～5/5は休み		

●ローンプラザ徳重(徳重支店・暮らしのコンサル広場内)	〒458-0801 名古屋市長緑区鳴海町字徳重34番1	TEL:052-877-0322 FAX:052-877-0381
●平日／午前9時～午後8時		
●土曜日・日曜日・祝日／午前9時～午後5時 ※12/29～1/5、4/29～5/7の銀行休業日は休み		

●ローンプラザ大阪(東大阪支店内)	〒759-8048 東大阪市旭町22番22号	TEL:072-943-1531 FAX:072-982-6477
●平日・日曜日／午前9時～午後5時		
●水曜日・土曜日・祝日／休み ※12/31～1/3、5/3～5/5は休み		

●ローンプラザ長久手	〒480-1124 愛知県長久手市戸田谷115	TEL:0561-62-3135 FAX:0561-63-0294
●平日・土曜日／午前9時～午後5時		
●水曜日・祝日／休み ※12/31～1/3、5/3～5/5は休み		

■暮らしのコンサル広場(保険相談専門窓口) ※事前予約制

●平田駅前支店内	〒513-0806 三重県鈴鹿市算所1丁目4番1号	☎0120-338607
●平日／午前9時～午後8時		
●土曜日・日曜日・祝日／午前9時～午後5時 ※12/29～1/5、4/29～5/7の銀行休業日は休み		

●徳重支店内	〒458-0801 名古屋市長緑区鳴海町字徳重34番1	☎0120-338687
●平日／午前9時～午後8時		
●土曜日・日曜日・祝日／午前9時～午後5時 ※12/29～1/5、4/29～5/7の銀行休業日は休み		

株式情報

株式の状況(平成29年3月31日現在)

- 発行可能株式総数 70,000千株
 - 内普通株式 70,000千株
 - 内A種優先株式 70,000千株
- 発行済株式総数 24,435千株
 - 内普通株式 18,435千株
 - 内A種優先株式 6,000千株
- 株主数 9,315名
 - 内普通株式 9,314名
 - 内A種優先株式 1名

※平成28年10月1日付で、普通株式及びA種優先株式について、それぞれ10株を1株に併合する株式併合を実施しております。

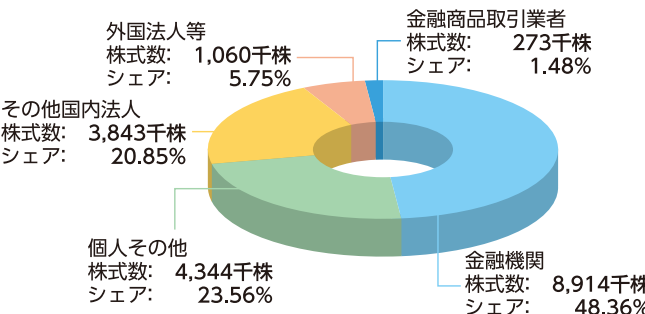
大株主の状況

普通株式 (平成29年3月31日現在)		
株主名	所有株式数(千株)	持株比率(%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,149	11.84
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4)	1,103	6.07
第三銀行職員持株会	771	4.24
株式会社みずほ銀行	636	3.50
損害保険ジャパン日本興亜株式会社	499	2.75
東京海上日動火災保険株式会社	375	2.06
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	307	1.69
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	268	1.47
日本生命保険相互会社	260	1.43
明治安田生命保険相互会社	249	1.37

- ※1. 所有株式数は千株未満を切り捨てて表示しております。
- ※2. 持株比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。
- ※3. 持株比率は自己株式(285千株)を控除して計算しております。

A種優先株式 (平成29年3月31日現在)		
株主名	所有株式数(千株)	持株比率(%)
株式会社整理回収機構	6,000	100.00

普通株式所有者別分布(平成29年3月31日現在)



※自己株式285千株は、「個人その他」に含まれています。

株式のご案内

決 算 日	毎年3月31日	
基 準 日	定時株主総会の議決権	毎年3月31日
	期末配当	毎年3月31日
(中間配当を行う場合は毎年9月30日)		
公 告 方 法	電子公告(http://www.daisanbank.co.jp/profile/koukoku.html) ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合には、伊勢新聞及び日本経済新聞に掲載いたします。	
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社	
郵便物送付先 お 問 合 せ 先	〒168-0063東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 ☎0120-782-031 取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店で行っております。	

住所変更、単元未満株式の買取等のお申し出について

株主さまの口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主さまは、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

未払配当金のお支払いについて

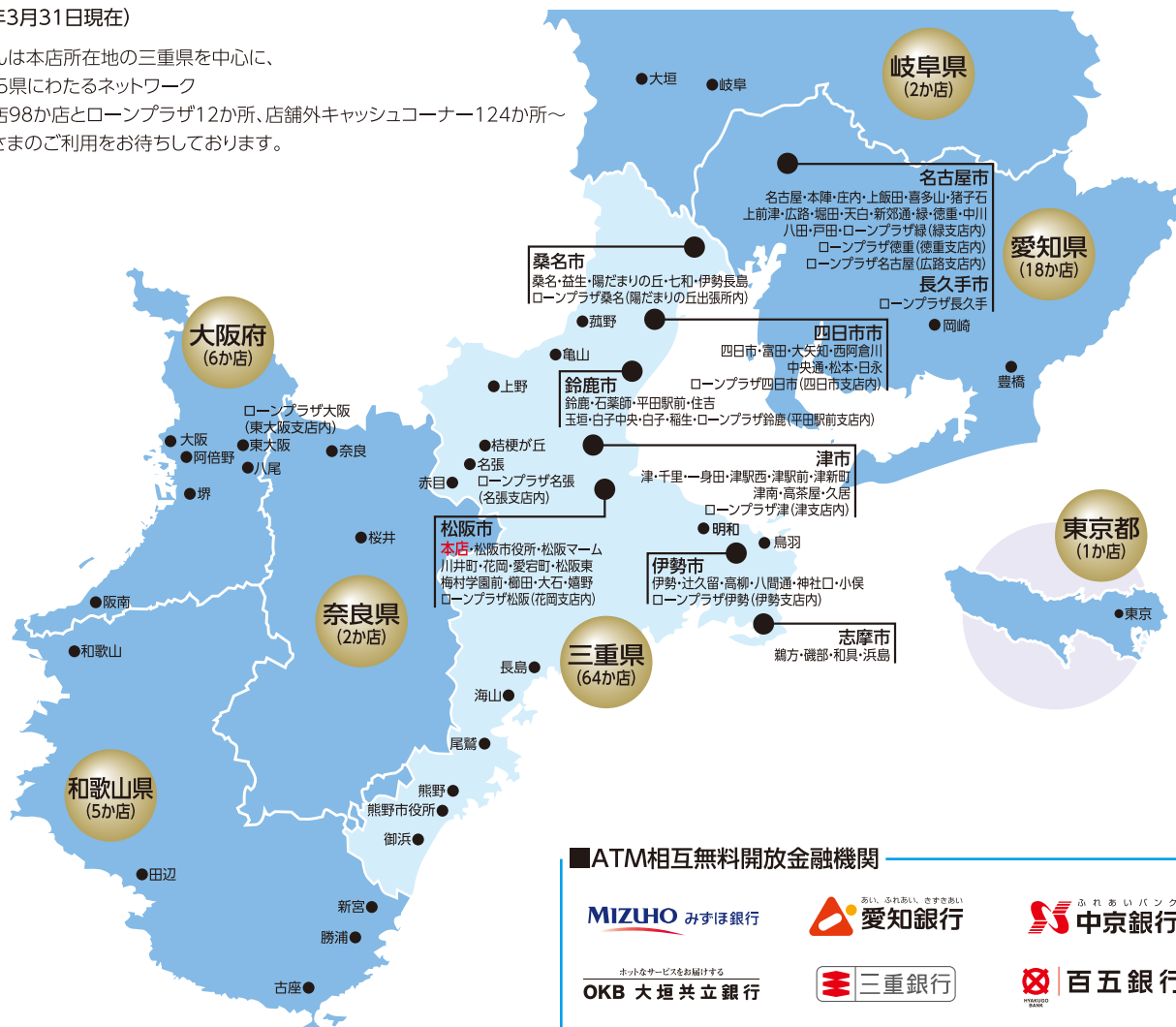
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

配当金計算書について

配当金のお支払いの際に送付しております「配当金計算書」は租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付書類としてご使用いただくことができます。
なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主さまにつきましては、「配当金計算書」を同封させていただいております。確定申告を行う株主さまは、大切に保管してください。

NETWORK ◆店舗・ローンプラザのご案内

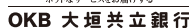
さんぎんは本店所在地の三重県を中心に、
1都1府5県にわたるネットワーク
～本支店98か店とローンプラザ12か所、店舗外キャッシュコーナー124か所～
でお客様の利用をお待ちしております。



MIZUHO みずほ銀行



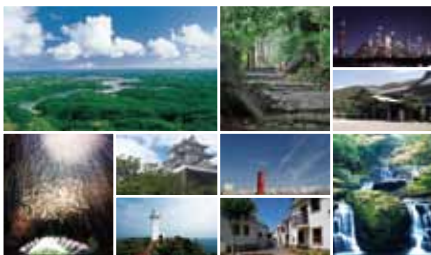
ホットなサービスをお届けする



平成29年3月31日現在



WITH YOUR
SMILE



表紙写真について

三重県内には魅力ある観光スポットがたくさんあります。本誌表紙では、その一部をご紹介します。

(表紙左上より時計回り)

①横山展望台から見た英虞湾(志摩市)②熊野古道(熊野市)③工場夜景(四日市市)④賓日館(伊勢市)⑤赤目四十八滝(名張市)⑥天空のポスト(伊勢市)⑦志摩地中海村(志摩市)⑧伊賀上野城(伊賀市)⑨安乗埼灯台(志摩市)⑩桑名水郷花火大会(桑名市)

写真提供:①④⑥⑨公益社団法人 伊勢志摩観光コンベンション機構